



市政記者クラブ 様

令和 7 年 5 月 7 日

経済局イノベーション推進部
スタートアップ支援課

担当：鷺見^{すみ}・佐橋 電話：972-3046

(愛知県、浜松市、中部経済連合会と同時発表(10:30~))

Tech GALA

テックガラ ジャパン 「TechGALA Japan 2026」の開催を決定しました！

2020年に愛知、名古屋、浜松地域のスタートアップ・エコシステムの形成を目的に設立された、「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」(構成：愛知県、名古屋市、浜松市、一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学等 以下コンソーシアムという)は、国内外のスタートアップ・事業会社・投資家等が集う、テクノロジーの祭典「TechGALA Japan 2026」について、昨年度に引き続き開催することを決定しました。

また、本イベントのプロデューサーは、奥田^{おくだ ひろみ} 浩美氏に委嘱することとしましたのでお知らせします。

記

1 TechGALA Japan 2026 について

(1) 概要

全世界のスタートアップ・エコシステムプレイヤーが本地域に繋がるきっかけとなる「入口」として位置づけ、多様なプレイヤー間の共創の促進や本地域のスタートアップ・エコシステムのブランディングの強化、国際的な存在感を高めることを目的に開催する象徴的なイベント。

(2) 開催日程 (予定)

2026年1月27日(火)から1月29日(木)まで(3日間)

(3) 会場 (予定)

- ・栄地区 (ナゴヤイノベーションズガレージ、中日ホール&カンファレンスなど)
- ・鶴舞地区 (STATION Ai など)

(4) 実施主体

Central Japan Startup Ecosystem Consortium

(5) 企画内容

- ・世界的に著名なスピーカー等によるキーノートスピーチ
- ・国内外のスタートアップや事業会社・研究機関、投資家等のセッション
- ・スタートアップや事業会社等の展示
- ・音楽やアートなどを取り入れた文化醸成企画
- ・著名なスピーカーや投資家等と国内外の起業家等が密に交流できる企画
- ・様々な関係機関と連携したサイドイベント企画 等

(6) ウェブサイト URL

<https://techgala.jp>

(7) その他

東京都などが主催するスタートアップカンファレンス「SusHi Tech Tokyo 2025」において、コンソーシアムとして出展し、「TechGALA Japan 2026」のPRを実施します。

- ・日程：2026年5月8日（木）～5月10日（土）
- ・場所：東京ビッグサイト

(参考1) TechGALA Japan 2025 の開催結果について

(実施期間：2025年2月4日（火）から2月6日（木）まで)

項目	数値	項目	数値
来場者数（実数）	5,017 名	セッション数	103 回
商談数	832 件	企業展示数	142 社
サイドイベント数	90 件	来場メディア数	41 社

(参考2) Central Japan Startup Ecosystem Consortium について

- (1) 代 表 者：一般社団法人中部経済連合会 会長 みずの あきひさ 水野 明久
- (2) 構成組織：一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市
はじめ 295 企業・団体・大学等

2 プロデューサーについて

おくだ ひろみ
奥田 浩美 氏

<略 歴>

- ・ムンバイ大学（在学時：インド国立ボンベイ大学）
大学院社会福祉課程修了。
- ・1991年にIT特化のカンファレンス事業を起業。
- ・2001年に株式会社ウィズグループを設立。
- ・2008年よりスタートアップ育成支援に乗り出しスタートアップエコシステムビルダーとして活動開始。
- ・2013年に過疎地に「株式会社たからのやま」創業。
地域社会課題×ITで何が出来るかを検証する事業を開始。
スタートアップと地域というテーマを軸に多くのアクセラレータ開催やスタートアップイベントの統括を行う。
- ・2020年に一般社団法人ヘルス・アンド・ウェルビーイング・アライアンス（HAWA）を設立し、ビジネスインキュベータープログラムを展開。エンジェル投資・LP投資も行っている。
- ・TechGALA Japan 2025 プロデューサーを務め、当該イベントの成功を主導した。

<奥田氏のコメント>

2025年2月開催のTechGALA Japanが、もう随分前のことのように感じられるほど、社会は目まぐるしく変化し、地球規模の課題も増え続けています。初開催の成功を糧に、明確になった新たな課題と可能性に向き合い、より多くの人々を巻き込みながら、今回は更なる高みを目指します。世界を魅了するイベントを目指すとともに、その活動をイベントの枠を超えて広げていきたいと考えています。TechGALA Japan 2026に、どうぞご期待ください。

※名古屋経済記者クラブに同日提供

